

【施策評価調査】

施策名	1-5-5	水洗化率の向上		81	施策目的 下水道の接続率(水洗化率)を上げることで、効率的な維持管理と地域住民の快適な生活環境を提供します。
		高根沢町地域経営計画2006 該当ページ			
担当部課	建設産業部上下水道課	担当 リーダー	業務管理担当 系井鉄夫		
環境変化	特になし			施策内容	生活排水処理施設の利用促進を図るため、広報活動を充実させます。特に、公共下水道が利用できる地区において、まだ公共下水道に接続していない世帯の解消を目指します。 (2 水洗化率とは、生活排水処理施設が利用可能な人口に対し、実際に利用している人口の割合) (「高根沢町地域経営計画2006」からの抜粋)

指標

施策の評価指標	基準値	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
指標 : 水洗化率 (%)	平成16年度末 水洗化率	計画	65%	65%	65%	65%	65%
	64.0%	実績	69%	70.90%	73.00%		
指標 :		計画					
		実績					
指標 :		計画					
		実績					
指標 :		計画					
		実績					
指標に関する特記事項							

施策に係る事業費(傘下事務事業費計)の推移	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
	当初	4,048,000	2,019,000	858,000		
	決算	4,755,395	2,045,559	720,465		

事務事業事後評価 20年度の検証

施策傘下事務事業	事業費	活動量(アウトプット)	施策への貢献度	施策達成にどう貢献しましたか？(アウトカム)			
水洗化促進事業費	当初 858,000	水洗化率 (%)	A	水洗化率(接続率)がアップしたことにより、下水道使用料が増加した。又、道路側溝の汚濁防止、悪臭防止等生活環境が改善された。			
	決算 720,465	73% / 65%		今後の方向性 (自己評価)	継続	今後の方向性 (総合評価)	継続
	当初						
	決算	/		今後の方向性 (自己評価)		今後の方向性 (総合評価)	
	当初						
	決算	/		今後の方向性 (自己評価)		今後の方向性 (総合評価)	
	当初						
	決算	/		今後の方向性 (自己評価)		今後の方向性 (総合評価)	
	当初						
	決算	/		今後の方向性 (自己評価)		今後の方向性 (総合評価)	

施策事後評価 20年度の検証

自己評価	施策達成状況に関する評価	課題と今後の方向性
	<p>水洗化・未水洗化台帳と台帳図の整備を進め、データベースで作成・整理・管理しました。未水洗化者に対しては、未水洗化全戸への通知発送及びアンケートの提出依頼、さらに戸別訪問を実施し、公共下水道が利用できる地区の未水洗化の解消に努めました。水洗化率がアップしていることから、下水道事業の経営や下水道の目的である生活環境の向上や公共用水域の水質保全に資することができた。</p>	<p>水洗化・未水洗化台帳データベースの管理に基づき、未水洗化者に対し、水道マスター・住民課税務担当の地番集成図データ・固定資産データ等と連携し、未水洗化全戸への通知発送及び回答書の提出依頼、さらに戸別訪問を実施し、公共下水道が利用できる地区の未水洗化の解消に努める。また、町広報紙(広報たかねざわ)や町HPに記事を掲載することで、水洗化の促進に努める。</p>
総合評価	<p>総合評価</p>	
	<p>継続的に施策展開がされ、成果が上がっていると評価する。後期計画に向け、水洗化率の定義を踏まえた上で、新たな指標の設定について検討すること。</p>	